



国際ロータリー 第2730地区

志布志みなとロータリークラブ

会長 毛野 位 「再確認ロータリー、より良い未来へ」
幹事 西平泰隆

第2730地区ガバナー 池ノ上 克

「平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう」



Rotary
第2730地区

週報 Vol.029 令和 6年3月3日(日)

世界に希望を生み出そう

2023-2024年度RI会長
ゴードン R. マッキナリー

例会日:毎週水曜日 第1.3.5週は夜間例会(19:30~18:30) 第2.4週は昼間例会(12:30~13:30) 例会場:志布志大黒本店 TEL099-472-0676

事務局:〒899-7103 鹿児島県志布志市志布志町志布志 2丁目1-14 TEL099-473-0216 Fax099-478-0166 Mail shibushi.rc@kvj.biglobe.ne.jp

第 1116 回例会

本日のプログラム ロータリー奉仕デー (海岸清掃)

《会務報告》

2024年3月のロータリーレート 1ドル=150円

※ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
風の便り Vol.9 No.7(通刊 112号)

※国際ロータリー第2730地区鹿児島県 ロータリー青
少年指導者養成研修会(2023-2024年度RYLA)

鹿児島地区 主催 国際ロータリー第2730地区
RYLA委員会 ホスト 加世田ロータリークラブ
日時 2024年4月13日(土)~14日(日)

13時開会予定 翌12時20分終了予定
会場 かせだ交流センターさんぽる ~現地集合~
住所 南さつま市加世田高橋 1952-2
TEL:0993-53-8739

参加資格 県内各クラブから推薦され、宿泊できる青
年(18歳から30歳まで)及びロータリアン、
ローターアクト・学友生

※研修生は各クラブ2名程度を推薦してください。

ロータリアンは、各クラブ会長、幹事、青少年奉仕委員
長はぜひ参加してください。

申込締切 令和6年3月7日(木)

参加費

- ・研修生=一人当たり無料/ローターアクト=無料
- ・ロータリアン=一人当たり3,000円(弁当付き)

※参加費は当日、現金にて受け付けます。

※「第22回 RI 台湾囲碁大会」のご案内

日時 5月18日(土)歓迎晩餐会 19日(日)開会
式後に対局、表彰式と夕食会

会場 台湾・桃園市の敏盛智医城(敏盛メディカルセン
ター)

宿泊 会場近くの桃園市の尊爵大飯店
(single泊10,000円前後)

登録料 20,000円(晩餐会、19日の昼食、夕食会
費、会場費、賞品代等含む)

申し込み締め切り日は5月2日(木)

近隣クラブの例会日

メイクアップをお願いいたします。

串良 RC	3月4日(月)	第1週目につき例会はありません
鹿屋西 RC	3月4日(月)	ホテルさつき苑 12:30~
志布志 RC	3月5日(火)	3日(日)へ変更 ロータリー奉仕デー 夏井海岸清掃
きもつき RC	3月5日(火)	第1週目につき例会はありません
鹿屋 RC	3月6日(水)	ホテルこばやし 12:30~
かのや東 RC	3月7日(木)	かのやグランドホテル 12:30~
南九州大崎 RC	3月7日(木)	第1週目につき例会はありません
串間 RC	3月7日(木)	串間 RC 事務局 19:00~

《出席報告》

第1115回 (2月21日)例会出席報告

会員数	(38)37名	名誉会員 岡留 洋治 免除会員 池吉 雅郎
免除会員数	1名	欠 席 者 三浦・手塚・西村・瀧崎 長岡・鈴木・松清・岩切 福山・鮫島・島津・中山 日高・西浦・河本・坂口 加納・矢野・加世田 榎屋・加治木・若松 山之内
出席数	14名	
欠席数	23名	
出席率	37.84%	

例会お知らせ

3月6日(水) 大黒本店 19:30~
プログラム 外部卓話

3月13日(水) → 19日(火)へ変更
志布志湾大黒リゾートホテル 19:00~
プログラム 3RC合同例会(志布志 RC 担当)

3月20日(水) 祝日(春分の日) 休会

第 1115 回 2024 年 2 月 21 日水曜日の例会



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

時 一毅 会員



会長の時間

毛野 位 会長



会食



「再確認ロータリー、より良い未来へ」

2月 は 平和構築と紛争予防月間となっております。
先週の会長の時間は、現在も続いている紛争とその原因、累計死亡者数などについて話をしました。 本日は紛争の予防、日本はどのような予防をとっているか、話をしたいと思います。

日本の紛争予防、戦争の抑止力ですが、3つあると思います。

1つめが、地理的要因。2つめが日米安保条約。3つめが自衛隊の抑止力。

第 1115 回 2024 年 2 月 21 日水曜日の例会

・地理的要因ですが、世界の国家は大きく 2 つに分類されます。大陸国家と海洋国家。

大陸国家とは

国土の大部分が大陸にある国。国境が陸地である。

ロシア、中国、フランス、ドイツなど。

特徴として他国と戦争の歴史が多いがあげられます。

他国に侵入され易く、守り難い。

海洋国家。

国の周辺を海で囲まれている為、国境が海で隔てられ他国から攻めにくく、守りやすい。

日本、イタリア、英国など。

例外としてアメリカは大陸国家だが、海洋国家でもある。

日本は、もちろん海洋国家となります。海洋国家の特徴は海の戦いに強いが、領土を広げる戦いには弱い。

1. 日米安全保条約。

日本とアメリカの軍事同盟。

日本がアメリカ軍に基地を提供する、アメリカは日本を防衛する義務がある。

アメリカ軍の基地は、本国の次で 2 番目に多い。

2. 自衛隊。

アメリカの軍事分析会社によると、2023 年度日本の軍事力は世界で 8 位となっている。特に海上自衛隊と航空自衛隊の能力が高い評価となっている。

海と空の守りが高い為、高い戦争の抑止力となっていると考えられる。

以上 3 つの点が日本の戦争抑止力(予防)になっていますが、問題点もあります。

・日米安保条約、アメリカの議会の承認が必要。戦争の際は武器の支援だけかもしれない。国民感情に左右される恐れがある。

・自衛隊、少子高齢化により人数の減少。軍隊ではない事。

軍隊はもう一つの国家と呼ばれる組織、自己完結出来る能力が必要とされるが、現在の自衛隊にその能力は無い。例えば軍隊の警察、裁判所、等の不備。専守防衛に特化。



財団について



駒水 孝行 会員

今日はロータリー財団について私の調べた範囲で話しをさせていただきます。ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。国際ロータリーと法的には組織は違っていますが、その目的、使命、活動は両者一体のものです。ロータリー財団の構成員は法人会員として指定された「非営利法人 国際ロータリー」唯一です。管理委員会は 4 名の元 RI 会長を含む、任期 4 年の 15 名を RI 会長エレクトが推薦し RI 理事会が選出します。その運営内容は、慈善団体の格付けを行う米国の独立機関、チャリティナビゲーターが、ロータリー財団に 13 年連続で最高の 4 つ星評価を与えています。この評価は、ロータリー財団の健全な財務状況および説明責任と透明性が認められたことによるものです。

次にロータリー財団の使命ですが、国際ロータリーの使命が「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親睦、平和を推進する」とあるのに対して、財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする」となっておりま

第 1115 回 2024 年 2 月 21 日水曜日の例会

す。国際ロータリーとロータリー財団は独立した法人ですが、理念上も一つのロータリーとして機能しています。一つのロータリーとして一致団結することで、ロータリーは使命を果たすための強い土台を築いています。

「ロータリー財団はロータリーの使命を達成するための手段です」ロータリーの会員は会費を通じて国際ロータリーを支援し、寄付を通じてロータリー財団を支援しています。ロータリー財団は、会員から頂いた寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。創立以来教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトにより、世界の地域社会を少しずつ変えていく事ができます。

ロータリー財団とは「ロータリーが所有する財団です。世界の最も切実なニーズに応えます。世界における活動範囲は国連を超えています。政府などの支援が行き届かない所でも活躍しています。

では、なぜロータリー財団が生まれたのか、財団の歴史について話をさせていただきます。ロータリー財団の父と呼ばれている 6 人目の RI 会長、アーチ・クランフは、クリーブランドロータリークラブのクラブ会長としての最後の演説で「クラブが今後多くの活動ができるように緊急基金を設けよう」と提案しました。一言で言えば、大きな活動をするにはお金が必要であるとの思いからでしたが、全く支持を得ることはできませんでした。そこで、1917 年アトランタでの大会で、このプランを大勢の前で披露しました。「我々は今年、ロータリーのために基金を作る可能性について、組織に呼び掛けた。諸所の社会活動を今まで通りに実行していくには、慈善、教育、そのほかの社会的分野において、世界で良いことをするための基金を作ることが極めて適切であると思われる」

しかし、ここでもこのフランクの呼びかけに対する周囲の反応は、全くの無関心であったそうです。11 年後の 1928 年やっとロータリー財団が設立されました。アーチ・クランフの思いがやっと形になりました。1928 年のミネアポリス大会でロータリー財団が設立され、管理委員 5 名、5 年任期でクランフが初代委員長に就任しました。1929 年末の残高は 5739 ドルになっていました。財団の大きな転換点

となったのは 1947 年 1 月 27 日、ポール・ハリスが亡くなったことです。ロータリーの創始者の死を哀しんだ世界中のロータリアンが国際ロータリーに相次いで寄付をしました。財団はポール・ハリス記念基金を設け、ポールに敬意を表したいロータリアンに対して、財団寄付をお願いしました。その反響は素晴らしいもので翌年の 7 月までに 130 万ドル以上が寄付されました。1947 年には最初の財団プログラムが実現されています。それは高等研究奨学金と呼ばれるもので、後にロータリー国際親善奨学金、未来の夢計画の奨学金へと発展し続けていきます。さらに、1957 年に、ロータリー財団は、財団の活動に寄付した人々への感謝を示す手段として、ポール・ハリスフェローの認証を開始しました。自ら、又は第三者の名義で財団に米貨 1,000 ドル（または相当額）を寄付するとポール・ハリス・フェローとして認証される制度です。

では、なぜ別組織のロータリー財団を設立したのか。国際ロータリーはイリノイ州の州法によって設立された非営利法人ですから、ロータリアンから、あるいは外部から寄付金を受け入れることは当然可能です。しかし、寄付した側の会員や法人等は、税制上の優遇処置を受けることができません。そこで、同じイリノイ州の州法ですが、別の規定によって設立したのがロータリー財団なのです。目的は多額の資金管理を行うため、税制上の優遇措置を得るためです。

現在はアメリカだけではなく財団の協力組織としてカナダ、ドイツ、インド、イギリス、オーストラリア、ブラジル、日本と財団の下部組織があり、協力財団を通じてロータリアンが税制上の優遇措置を受けることのできる国々に、限定された協力財団が存在しています。

日本には「公益財団法人ロータリー日本財団」があり、国際ロータリーのロータリー財団の協力財団です。この法人は日本の法律に従って設立された公益財団法人です。この法人を通してロータリー財団に寄付しますと、日本の税制上の優遇措置を受けることができます。設立の目的は、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するための奨学金（グローバル補助金における奨学金）およびロータリー平和フェローシップの寄与、非営利財団法人

第 1115 回 2024 年 2 月 21 日水曜日の例会

である国際ロータリーのロータリー財団の活動を支援するための寄付金の提供となっています。

次に財団のプログラムですが主なものは三つあります。ポリオプラスプログラム、これはロータリーの最優先項目であり、ポリオ常在国、ウイルス流入国、高リスク国を中心とした世界のポリオ根絶のための取り組みです。次にロータリー平和フェロシップ、世界に7つあるロータリー平和センター（現在アメリカ、イギリス、スウェーデン、タイ、ウガンダ、オーストラリア、日本）の1つで、国際関係、平和、紛争解決を学ぶ学生への奨学金。そして我々に最も身近な補助金（地区補助金、グローバル補助金）です。人々によりよい生活をもたらし、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支えているプログラムです。（人道的奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修チーム）

まず、ポリオプラスプログラムですが、ロータリークラブでは1979年、ロータリー誕生74年目、76万ドルを出してフィリピンで630万人の人にポリオ予防接種を行い、これが第1号のポリオ撲滅活動です。1985年、全世界でポリオの根絶をめざす「ポリオプラスプログラム」がスタートして現在まで20億人以上の子供たちがポリオの予防接種を受けています。1985年にロータリーがポリオプラスを開始した時「プラス」という言葉は、ポリオ撲滅の取り組みが子供の間には流行する他の5種類の伝染病（はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風）の予防接種にも広がるだろうという考えを表していました。時と共に、ポリオ撲滅の取り組みによる恩恵は増えていきました。ポリオがこの世からなくなった後にも、ほかの伝染病との闘いを支えていくインフラと協力体制という遺産を意味しています。1988年世界保健機構（WHO）総会でポリオ根絶が決議され、ポリオ根絶推進活動（GPEI）立ち上げられました。当初このGPEIは国際ロータリー、WHO、米国疾病対策センター、ユニセフで構成されこれらの団体が協力しポリオ根絶活動に当たっていましたが、その後、ビル&メリンダ・ゲイツ財団を含む他団体や各国政府が加わっています。現在では一部の紛争地域主にパキスタン、アフガニスタンで少数の発症例が確認されるまで減少しています。

次にロータリー平和フェロシップですが、平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェロシップ（奨学金）を通じて、世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。毎年世界中から選ばれる最高100人のフェローが、ロータリー平和センター提携大学で学びます。フェロシップには授業料・入学金の全額、滞在費（宿泊・食事）、往復航空券、インターンシップと実地体験の費用が含まれます。創立から20年あまり、ロータリー平和センターは平和構築の分野のキャリアを志す1人材を輩出してきました。その多くは、国連や世界銀行といった国際機関や草の根のNGOでリーダーシップを發揮し、より平和な世界を築くために活躍しています。2004年センター開設以来の卒業生が1200名以上、そのうちロータリー財団に現状を報告している人が95%、「平和と紛争解決、紛争予防」の分野、または他のロータリー重要分野で活躍している学友が88%となっています。ロータリー平和センターの卒業生（学友）北米が34%、アジアが22%、ヨーロッパが20%、南米9%、アフリカ6%、オセアニア6%となっています。提携大学である世界平和センターは現在世界各地に6つありますが、財団では2030年までにアジア、中東・北アフリカ、サハラ以南のアフリカ、中南米にそれぞれ1つずつ増やす計画です。日本の提携大学は東京にある国際基督教大学です。

最後に補助金ですが、補助金には地区補助金とグローバル補助金があります。地区補助金は小規模、短期のプロジェクト。地元または海外での活動、ロータリー財団の使命を支える活動、年に一度、地区に一括支給。グローバル補助金は大規模（合計予算30,000ドル以上の長期のプロジェクト。持続可能・測定可能な成果をもたらす活動、重点分野に該当する活動、海外のクラブや地区と協力などとなっております。地区補助金は地区財団活用資金から必要金額の最高50%の補助金があり、グローバル補助金は最低50%の補助金、さらに国際財団活動費からの上乗せもあります。

第 1115 回 2024 年 2 月 21 日水曜日の例会

以上が私が今回調べたロータリー財団についての説明ですが、現在私たちのクラブでは 28 名の方が財団の友としてご協力をいただいています。まだ未加入の会員の方にはお願いです。毎月 1000 円ずつで十分ですどうか財団の友へのご加入をお願いいたします。難しい手続きはいりません。事務局の相星さんに申し出ていただくだけでだいじょうぶです。よろしくをお願いいたしまして、財団の話が終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



出席報告



五代 正明 会員



国際ロータリー第2730地区鹿児島県 ロータリー青少年指導者養成研修会 (2023-2024 年度RYLA)

鹿児島地区

主催 国際ロータリー第 2730 地区 RYLA 委員会
ホスト 加世田ロータリークラブ

日時 2024 年 4 月 13 日 (土) ~ 14 日 (日)

13 時開会予定 翌 12 時 20 分終了予定

会場 かせだ交流センターさんぽる ~現地集合~

住所 南さつま市加世田高橋 1952-2

TEL : 0993-53-8739

参加資格 県内各クラブから推薦され、宿泊できる
青年(18 歳から 30 歳まで)及び
ロータリアン、ローターアクト・学友生

※研修生は各クラブ 2 名程度を推薦してください。

ロータリアンは、各クラブ会長、幹事、青少年奉仕委員長はぜひ参加してください。

申込締切 令和 6 年 3 月 7 日 (木)

参加費

・研修生=一人当たり無料/ローターアクト=無料

・ロータリアン=一人当たり 3,000 円 (弁当付き)

※参加費は当日、現金にて受け付けます。